平成２２年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校２年　社会　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点 社会的事象への関心・意欲・態度	観点 社会的な思考・判断	観点 資料活用の技能・表現	観点 社会的事象についての知識・理解	主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
①	1	(1)	①	地理　２年	(3)世界と比べて見た日本	静岡県と熊本県の位置を把握していること。				○	○	
②			②	地理　２年	(3)世界と比べて見た日本	資料から，日本は平野部に人口の多くが集中していることを読み取り，説明することができること。		○				○
③		(2)	①	地理　２年	(3)世界と比べて見た日本	太平洋側の気候の特徴を図で説明できること。			○		○	
④			②	地理　２年	(3)世界と比べて見た日本	静岡県と熊本県の気温と降水量の特徴を読み取ること。			○			○
⑤	2	(1)		地理　２年	(2)地域の規模に応じた調査	上海の位置を示すことができること。	○				○	
⑥		(2)		地理　２年	(2)地域の規模に応じた調査	中国の貿易の特徴を，世界の主な国の輸出総額と中国の主な輸出品目のグラフから読み取り，説明できること。			○			○
⑦		(3)		地理　２年	(2)地域の規模に応じた調査	中国の課題を，１人あたりの平均年収の変化のグラフから読み取り，説明できること。		○				○
⑧		(4)		地理　２年	(2)地域の規模に応じた調査	中国の課題を，農産物生産に占める主な国の割合と農産物輸出に占める主な国の割合のグラフから読み取り，説明できること。		○				○
⑨	3	(1)		地理　２年	(2)地域の規模に応じた調査	熊本県の特色を，農水産物，歴史，自然の３点から説明できること。			○			○
⑩		(2)		地理　２年	(2)地域の規模に応じた調査	地産地消の具体的な取組について，関心をもつこと。	○				○	
⑪	4	(1)	①	歴史　１年	(4)近世の日本	寺子屋について理解していること。				○	○	
⑫			②	歴史　１年	(4)近世の日本	寺子屋で行われた内容について理解していること。				○	○	
⑬		(2)		歴史　１年	(4)近世の日本	江戸時代の文化の発展や広がりを，当時の日本の状況や人々の努力の面から考察できること。		○				○
⑭	5	(1)		歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	フランスの市民革命の記事の内容に合った見出しを付けること。	○					○
⑮		(2)		歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	産業革命を経て，欧米諸国がアジアに進出していった理由について説明できること。				○		○
⑯		(3)		歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	産業革命による人々の生活の変化について考え，説明できること。		○			○	
⑰	6	(1)		歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	幕末から明治維新までの歴史的事象について考察できること。		○				○
⑱		(2)	①	歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	複数の資料から読み取ったことを関連させて，当時の人々の生活の様子について考察すること。		○				○
⑲			②	歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	複数の資料から読み取ったことを基に，歴史的事象について考察すること。		○				○
⑳		(3)		歴史　２年	(5)近現代の日本と世界	複数の資料を関連付けて，明治時代の特徴について説明できること。		○				○